

DISTRICT 253 CLUB BULLETIN 創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB OF TSURUOKA



いろり

例会場 鶴岡市馬場町 物産館 3 階ホール 例会日 毎週火曜日 P・M 12:30 — 1:30 事務所 鶴岡市馬場町 商 工 会 議 所 内 電 話 0235 22 5 7 7 5

会長 鈴 木 弥 一 郞 幹 事 中 江 亮

Service. I believe in Rotary.

奉仕・ロータリーを私は信奉する。

第884号

1976 · 12 · 7 (火) (ゆき) No.19

─ 本日のプログラム ─

- 1. 点 鐘
- 2. 国歌及びロータリーソング (奉仕の理想)
- 3. ゲストビジター紹介
- 4. 誕生祝·年間皆出席表彰
- 5. 会長報告
- 6. 幹事報告
- 7. ゲスト・スピーチ
 - ◎酒田大火見舞お礼と近況報告~酒田R.C、酒田東R.C 代表 荒井 清氏
 - ◎鶴岡駅のお話~鶴岡駅長(太田幸司氏)
 - ◎G·S·E派米旅行挨拶~進藤昇君
- 8. 委員会報告
 - ◎富岡R.Cバーナー紹介~安藤定助君
 - ◎プッシュホン(電話)のおすすめ〜角田君 (今までの使用している22局そのままプッシュホンに出来ます。23局も出来るが数が少ない)
 - 〇出席報告

■ゲスト・ビジター紹介

荒井清君一酒田R·C、栗本敏直君一鶴岡西R·C

誕生祝・年間皆出席表彰

<会員誕生>

菅原辰吉君、鈴木弥一郎君、津田晋介君

<奥様誕生>

上林あい子さん、森田武子さん、皆川律子さん、迎田恵美子さん、佐藤貴美子(順治)さん <年間皆出席>

7年間皆出席

中江 亮君

6年間皆出席 富樫良吉君

<11月175%出席> 1名

中江君

<11月150%出席> 1名 鈴木(弥)君

<11月125%出席> 4名

張君、早坂(源)君、斎藤(栄)君、高橋(正)君

<11月100%出席> 54名

皆川君、阿部(公)君、阿部(襄)君、安藤君、半田君、飯白君、石井君、石黒君、五十嵐(三)君、石川君、板垣(俊)君、玉城君、上林君、風間君、黒谷君、高橋(耕)君、小池君、板垣(広)君、小松君、嶺岸君、三井(徹)君、三井(賢)君、三井(健)君、森田君、角田君、中野(重)君、中野(清)君、小野寺君、西海君、斎藤(得)君、佐藤(忠)君、佐藤(順)君、佐藤(友)君、鷲田君、笹原君、新穂君、横山君、内山君、鈴木(善)君、迎田君、谷口君、手塚君、富樫君、上野君、菅原(辰)君、山口君、山本君、吉野君、中村君、丹下君、諸橋君、海東君

会長報告

- ① 去る12月5日、国際ロータリー第353地区ロータリー情報研究会が、郡山市東北医科歯科大学の大講堂で郡山東 R・C のホストでカウンセラー榎戸先生を御迎えして開催されました。当クラブより斎藤栄作君、三井健君、安藤定助君と私が出席しました。会員増強、ロータリー情報、世界社会奉仕、ロータリー財団等の部門に亘りスライドによる解説がありました。後程各担当から御報告申し上げます。尚、同席上酒田大火に対しての酒田及び酒田東 R・C 会長の御礼の挨拶及び先般帰国されたG・S・Eの吉田団長外の方々の御礼の挨拶が御座いました。
- ② 9月中旬、第353地区G·S·E吉田団長以下5名の方々が渡米されましたが、当クラブローターアクトの進藤君もその一人で御座います。11月初めに研修の全日程を終えられ元気に帰国されました。アメリカ滞在中にはたびたび御通信をクラブにお寄せ戴きましてほんとに有り難度う御座いました。
- ③ 定例理事会で当クラブよりNHK歳末助け合いに金20,000円、市の社会福祉に30,000円 御寄付する事に決定しました。

幹事報告

例会変更案内

- 。山形R·C 12月22日はXmasパーテーの為、12月18日 P·M5:30 丸久松坂屋8 F
- 。山形北R.C 12月30日はXmasパーテーの為、12月25日 P.M5:30 ホテルオーヌマ
- 。山形西 $R\cdot C$ 12月20の例会はXmasパーテーの為、同日 $P\cdot M6:00$ ホテルオーヌマ
- 適田東R⋅C 12月9日は同日P⋅M4:00 都旅館

酒田東R·C 12月23日の例会はP·M6:00 産業会館4F

酒田東R·C 12月30日の例会は12月27日 産業会館 4 F

財団寄付1人¥2,000以上をお願いしましたが、お早めに事務局迄お持ち下さい。

■ ゲスト・スピーチ

<酒田大火見舞お礼と近況報告> 酒田R⋅C、酒田東R⋅C 代表 荒井 清氏

過る酒田大火で酒田 $R \cdot C$ 5名、酒田東 $R \cdot C$ 10名の罹災者に対し、鶴岡 $R \cdot C$ よりお見舞の御言葉、又渦分な御見舞金を頂きまして本当にありがとうございました。

只今国や県、市が一体となって燃えない都市造りの計画が進められております。歩道を 広く又防火壁など来年の3月迄に終り、それから酒田市の復興に着手し、それが大体5年 後には終了の予定です。中心となる商店街が焼けましたので経済方面に打撃があると思い ます。こちらの鶴岡方面から何かと御援助頂く事と存じます。どうぞ宜敷く御願い致しま す。

<鶴岡駅のお話> 鶴岡駅長 太田幸司氏

- ○鶴岡駅創立大正7年9月21日、初代駅長は富田さんで私は27代目の駅長です。大正13年に は羽越線全線開通、昭和47年10月は全線電化完成。特急いなほ1、2号、白鳥が運転され スピードアップ化により首都圏にますます近くなった。
- 。 鶴岡駅の収入

新潟管内で旅客収入第6位(酒田3位)、貨物収入第13位で職員は約87名。50年度の乗客は1日平均4,627名、降客は5,089名、貨物に付いては発送271トン、到着526トンで、旅客収入は一日平均237万円、貨物収入は63万円です。

- 。旅客列車(上、下共)特急10本、急行15本、普通列車24本、終着2本、始発1本です。貨物列車は停車36本、30本。職員の年令は平均48.3才です。
- 。50年度輸送量(旅客)

国 鉄 30% (2,153億人) 航空機 3% (191億人)

民 鉄 15% (1,092億人) 船 舶 1% (66億人)

バス 16% (1,101億人)

乗用車 35% (2,508億人)

貨物

13% (466億トン) トラック 36% (1,297億トン)

海 運 51% (1,840億トン) 航 空 0

。国鉄の財政状能

国 鉄

昭和39年度に純損失の発生以来50年度迄純損失を計上してきた。この間昭和41年度には 繰越欠損金を計上、昭和46年度には償却前赤字を出す。昭和48年度には貸借対照表の資本 合計がマイナスとなった。

純 損 失 S50年度 9,147億円

繰越欠損 31,610億円

長期負債 67,793億円

利息を又借金して支払っており、民間会社の経営では考えられない。

。職員の働きは

昼夜休まず毎日 1,900 万人の旅客と50万トンの貨物を運び続けており、43万人の職員が列車ダイヤに合せて努力し、又サービスの改善、合理化を計っております。

- 。国鉄収入は44億円で、人件費41億円、利子11億円、経費15億円で毎日損失は23億円です。 この前の値上げにより1日の収入増は18億円となったが、1日5億円の赤字の現状であり ます。再建の道はけわしいと云わざるを得ません。
- o ではなぜ赤字になったのか

国鉄では近代化、合理化に努力を払っておるが、基本的に運賃に問題があり運賃は物価

安定に役立たせる見地から押えられて来たが、石油危機以降、運賃と物価水準の差は一層 広がり巨大の赤字を牛み出す原因となった。又経済的に引合わない路線であっても一つの 行政サービスとして地域住民の交通便宜を確保するため運営してきた。最近は地方交通線 の費用負担が支えきれなくなってきている。

- 。新しい出発のために
 - ① 安定した輸送サービス提供
 - ② 職員が国鉄に勤務する誇りと希望のもてる国鉄とする努力
 - ③ 過去の累積赤字を正し、財政基盤の確立を強化する事

○観 光

当地方は観光資源が豊富です。当駅の中にも観光センターがあり大変利用されております

50年度出客数 湯之浜温泉 813,000名

湯田川温泉 239,000名 1,300,000名

山里瓜

善宝寺 603,000名 金峰山

140,000名

3,095,000名 =

3,095,000名のうち国鉄利用者は348,000名で11%に当ります。

○上越新幹線は昭和55~56年には完成されると云われています。そのまえに羽越線の複線も 完成されると思います。その時点には文化の面は一段と変り旅行も便利になります。反面 今の山形県の青い空、きれいな山、黒い土が汚される要素がありここで山形県第2世紀の 踏み出す、今考えなおす大きな課題があると思います。

<G.S.E派米旅行挨拶> 進藤 昇君

G.S.Eのメンバーとして9月11~11月2日迄53日間アメリカ200周記念の時期に派遣 頂き、私個人として有意義に過ごさせて頂きました。スライド、8ミリをたくさん写して 来ましたので別の機会に発表させて頂きます。どうも大変ありがとうございます。

季員会報告

〈祝 結婚記念日〉 会員一同

斎 藤 得四郎御夫妻

昭和15年

佐 藤 順 治 御夫妻

昭和17年

佐 藤 衛 御夫妻

昭和31年

風 間 慶 三 御夫妻

昭和34年

高橋良士 御夫妻

昭和37年

おめでとうございます。

<出席報告>

| 土山 | 4 | 昌 | 粉 | 72名 | h | 阿部(公)君、板垣(俊)君、上林君、黑谷君、石倉君、斎藤 | |
|-----|---|---|---|--------|-------------|--|--|
| 日の席 | 出 | 席 | 数 | 54名 | 入 席 者 | 阿部(公)君、板垣(俊)君、上林君、黒谷君、石倉君、斎藤 (栄)君、佐藤(伊)君、佐藤(友)君、佐藤(正)君、新穂君、 内山君、菅君、清水君、津田君、上野君、山本君、藪田君 板垣(広)君 | |
| | 出 | 席 | 率 | 75.00% | | | |

| 前出回の席 | 前回出席率 | 77.78% メア | 三井(健)君一郡山東R·C、佐滕(友)君一温海R·C 阿部(公)君、高橋(耕)君、板垣(広)君、嶺岸君、中野(清) 君、新穂君、吉野君一鶴岡西R·C 五十嵐(三)君—外国R·C |
|-------|-------|-----------|---|
| | 修正出席数 | 66名 1ッ | |
| | 確定出席率 | 91.67% | 五十嵐(三)君一外国R·C |

<会報委員会よりお願い>

- 毎回会員各位にお願いしているように、スピーチ等の場合、原稿又は要旨(箇条書) きでも可)を提出して頂くと、省力化が計れますので、御協力下さい。
- ・各委員会の委員長の皆さん!! 委員会報告用紙がありますので、御利用下さい。
- ・原稿、要旨、報告事項はスピーチ等終了後、直ちに会報委員にお渡し下さい。
- 写真は印刷の関係上なるべく白黒でお願いします。